

第2次地域福祉計画の係る具体的な取り組みの実施状況について

第2次地域福祉計画は、平成24年度から平成28年度までの5年間を計画期間としています。計画の推進にあたり、計画策定時点である平成24年度の実施状況をまとめました。

1 地域福祉意識が浸透し、地域福祉活動が活発なまち

(1) 地域福祉の周知と情報提供を進める

項目	内容	H24実施状況	課別
①子育て支援情報の提供	子育て情報サイト「やまねっと」を継続して運営し、子育て支援情報をすばやく提供するとともに、写真の投稿やイベントの掲示ができるなど、一方通行ではない参加型のサイトとして充実していきます。また、「子育てガイドブック」や山梨県版の小さい子ども向けの雑誌に、「つどいの広場」や「ファミリーサポートセンター」等の情報を掲載します。	<ul style="list-style-type: none"> 子育て情報サイト「やまねっと」において、既存制度についての情報提供を行ったほか、最新の子育て関連情報を掲載し広く提供しました。 「今日の赤ちゃん」に投稿写真を掲載したり、SNSを活用したり、参加型のサイトとして充実を図りました。 	子育て支援課
②広報・ホームページ・CATV・区長文書での周知	地域福祉に関する活動や募集、サービス等の各種情報について、広報・ホームページ・CATV・区長文書等で幅広く周知を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ○地域福祉に関する活動の情報を募集し、広報ほくとに掲載を行いました。自主防災組織の取組み、NPO法人の取組、育児サークル、地域の交流会、高齢者による体操の会など、全10回掲載しました。 ○障害福祉に関して、広報にて紹介しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・身体、知的障害者巡回相談の案内 ・うつ病とその家族のつどい「たんぼぼサロン（月1回実施）」開催案内 ・ほかほかハートまつり開催案内 ・障害者総合支援センター、デイケア事業周知 ・特別児童扶養手当、障害児福祉手当、特別障害者手当に係る制度周知 ・重度心身障害者医療費助成制度更新手続き周知 ・山梨県心身障害者自動車燃料費助成金請求受付について周知 ・「やまなしおもいやりパーキング」制度周知 ・手話奉仕員養成講習会開催案内 ・聴覚障害者等に対して、火災・救急時における峡北消防本部への手続き方法案内 	福祉課
		<ul style="list-style-type: none"> ○子育て関連の情報を情報サイト、広報、CATVにて紹介しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て情報サイト「やまねっと」にて提供 ・つどいの広場を広報、CATVにて紹介 ・地域子育て支援センターを広報にて紹介 ・ほくとハッピーワークを広報、CATVにて紹介 	子育て支援課
		<ul style="list-style-type: none"> ○介護保険制度や介護予防事業等についてホームページに掲載し周知しました <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度について ・介護用品支給事業、介護慰労金支給事業 ・介護予防事業：（日常生活支援総合事業、一次予防（元気な高齢者）事業、二次予防（要介護状態等となるおそれのある高齢者）事業 ・総合相談事業、家族介護継続支援事業、成年後見・権利擁護事業等 ○介護予防事業等の関連情報を広報ほくとやCATVにて周知しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・広報掲載：いきいき運動教室参加者募集、介護慰労金申請の周知 認知症サポーター養成講座開催の案内、高齢者虐待防止の周知 ・広報掲載とCATV：元気回復のつどい開催の案内、介護予報講演会開催の案内 	介護支援課
		<ul style="list-style-type: none"> ○健康情報に関して広報CATVにて紹介しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診、ママパパ学級、母と子の相談教室等の開催案内 ・予防接種助成と接種勧奨 ・健康づくり標語の募集 ・総合検診の日程案内 ・こうのとりの支援事業（不妊治療）の紹介 ・いいお産の日フォーラムの開催のご案内 ・健康メモ：健康情報の掲載 	健康増進課
③地域福祉に関する情報を集めたポータルサイトの開設	地域福祉そのものについての周知や、地域福祉に関する活動の紹介、各種活動団体における募集や告知、団体同士の交流、新たに活動をしたい人とのマッチングなどを行う、地域福祉のポータルサイトの開設を検討します。	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度中に検討は行いませんでした。計画期間内に検討します。 	福祉課
④民生委員による地域福祉情報の周知	民生委員の定例会において地域福祉に関する研修を行うなど、地域福祉についての伝達を行い、地域の中の身近な相談役である民生委員を通じて地域福祉に関する情報を周知していきます。	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年2月20日 民生委員児童委員研修会で講演会を行いました。テーマ：「いきいきとした暮らしづくりをめざして～地参、地笑の暮らしづくり」講師：高知県立大学社会福祉学部教授 小坂田稔（おさかだみのる）氏 	福祉課
⑤生涯学習講座等の機会を通じた地域福祉の啓発	生涯学習講座の中で、安心して楽しく暮らせるよう、健康や福祉について考える講座を設け、地域福祉についての意識啓発を行います。また、講座を通じて、地域での活動を行えるよう、きっかけづくりを行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年10月18日に開催した北杜ふれあい塾第5回において「東日本大震災ドキュメンタリー映画 “今日を守る”！」を上映した。被災地の状況や震災を通じて人々の絆も描かれた映画を通じ、地域福祉活動のきっかけづくりや意識啓発を行うことができました。【参加者数64名】 ・平成24年10月28日、白州体育館にて第5回北杜市老人健康祭りを実施した。この事業は北杜市在住高齢者（65歳以上）の健康維持や交流を目的として、北杜市スポーツ推進委員が主催となって実施しています。演歌体操やオリジナルスポーツを行い、参加者にはいい汗を流しながら楽しむことができました。【参加者数59名、スタッフ数40名】 	生涯学習課

⑥住みやすい地域づくりに関する講演会の開催	住みやすい地域づくりに関する講演会を開催し、市民に地域福祉や地域活性化に関する啓発を行います。	○平成24年11月6日 健康福祉大会にて講演会を開催しました。 テーマ：「その人らしい生き方を実現するための地域づくり」 講師：愛媛大学医学部付属病院 医療福祉支援センター長 医学博士 橋本真聿（ひつもとしんいち）氏	福祉課
		○市政報告会に併せて市民を対象とした講演会を年4回実施しました。 ・平成24年4月26日（木） テーマ：「男女共同参画の視点からの防災・復興の対応について」 講師：内閣府男女共同参画局長 岡島 敦子（おかじま あつこ）氏 参加人数：182名 ・平成24年7月18日（水） テーマ：『困難な時代をどう生きるか～「がんばらない」けど「あきらめない」～』 講師：諏訪中央病院名誉院長鎌田 實（かまたみのる）氏 参加人数：261名 ・平成24年10月24日（水） テーマ：「地域活性化システム論」 ～ハケ岳PAを中心としたハケ岳ブランドの確立～ 発表者：早稲田大学公共経営大学院の学生13名 参加者数：213名 ・平成25年1月26日（土） テーマ：「女子大生～女性の強み×よそもの・ばかもの・わかもの～ から始まる、地域活性化」 講師：インディ株式会社代表取締役、NPO法人ハナラボ代表理事角 めぐみ（すみ めぐみ）氏 参加人数：225名 ※より多くの市民が講演会に参加できるよう、1月は土曜日に開催しました。	地域課

(2) 地域活動（行事）へ参加しやすい仕組みをつくる

項目	内容	H24実施状況	課別
①転入者への窓口での呼びかけ・資料配布	転入者が転入手続のため市の窓口に来訪した際に、地区や区長等の紹介を行うとともに、ごみ収集や市からの情報提供等のメリットがある旨を記載した資料を配布することにより、地区・組・班等への加入促進を行います。	・本庁及び支所の担当窓口において、地域課より配布された「行政区への加入の御案内」を転入時に配布する資料と一緒に転入者へ手渡しました。	市民課
		・地域活動や交流事業に積極的に参加できるよう、自治会活動保険に加入し、安心して行政区活動に参加できる環境づくりを行いました。	地域課
		・福祉に関する相談しやすい体制を整えるため、地域福祉に関する各種サービスについてまとめた「福祉相談ガイド」を作成し、転入者に配布をしました。	福祉課
		・来訪者へ、ごみの収集場所、排出方法を説明するとともに、ごみ・資源物排出日程表及び分別マニュアルの配布を行いました。	環境課
②活動の場・拠点の提供	団体や個人が地域活動を行いやすいよう、社会福祉協議会内において、ボランティア同士が気軽に集える場を設け、その周知を行います。	・北社市社会福祉協議会でボランティア活動の推進を行い、施設内にボランティアが集えるスペースの確保を検討しています。	福祉課
③地域における取組の周知支援（広報への掲載）	地域で行われている地域福祉に関する活動や団体の情報について、広報等へ掲載することで活動の周知を行います。平成24年度においては試行的に実施し、その効果等を踏まえ、平成25年度以降の取組の継続を検討します。	・地域福祉に関する活動の情報を募集し、広報ほくとに掲載を行いました。自主防災組織、NPO法人、高齢者や育児中の親子の交流会など、それぞれの取り組み状況について掲載し、地域活動に参加してもらえよう呼びかけました。	福祉課

(3) 地域福祉の担い手づくりを進める

項目	内容	H24実施状況	課別
①介護支援ボランティアの推進	高齢者自身の社会参加活動を通じた介護予防と活力のある地域づくりのため、介護支援ボランティアを養成し、高齢者によるボランティア活動を推進します。	・介護支援ボランティアの募集を広報等を通じて行いました。平成23年度からの介護支援ボランティア登録者数は90名を超えました。 ・その中で、評価ポイント転換交付者数は25名と登録者の約3割となっています。ボランティア活動の継続により介護予防効果につながってきました。	介護支援課
②介護予防サポートリーダーの養成	高齢者同士が高齢者を支え、地域の中で介護予防の必要性を浸透していけるよう、介護予防サポートリーダーを養成するとともに、介護予防サポートリーダーのフォローアップ研修を行うことで、より役割や必要性を再認識できるようにします。	・高齢者の特徴や関わり方を理解するため、介護予防事業（ふれあい広場事業・筋力元気あっぷ事業）に参加し協力しました。 ・ふれあい広場では、認知機能簡易検査（MMSE）に協力・筋力元気あっぷ事業に協力するための運動研修をフォローアップ研修として開催しました。	介護支援課
③認知症サポーターの養成	認知症への理解を深め、地域の中で認知症の方をサポートしていくため、認知症サポーターの養成を行います。今後、サポーター同士の交流や、組織的に地域全体での認知症理解を深められるよう、充実していきます。	・認知症を正しく理解していただくために、市民向けの講座を開催しました。 ・また福祉や道徳教育の一環として市内小中学校で認知症サポーター養成講座を開催しました。 ・平成24年度末の実績は3,206名です。	介護支援課
④保健福祉推進員の養成	地域における保健、福祉事業の普及と実践に努め、住民の健康維持、増進を図るとともに、市が実施する保健福祉事業等への協力を行い、地域の健康づくりの担い手として活動することを目的に保健福祉推進員の養成を行います。	・保健福祉推進員を市内346名に委嘱し、研修会を地区ごと2回と愛媛大学医学博士を講師とした講演会への参加を呼びかけ、地域住民の健康と福祉の担い手としての意識を深める研修を実施しました。 参加者延435名	健康増進課
		・各地区の公民館を利用し、保健福祉推進員が中心となり身近な場所で高齢者同士交流が持てるような集まりを年1回～4回開催し、年間で457会場延べ10,131名が参加しました。事業は社会福祉協議会に委託しました。	介護支援課
⑤母子愛育会活動の支援	地域の子どもたちが健やかに成長できるよう、母子を中心に地域ぐるみの健康づくりを推進する母子愛育会活動を支援します。	・母子愛育会各班の分班長会議、各種事業などに担当保健師が出席し、健康課題について情報提供しながら共に考え、課題解決に向けて取り組みました。 ・体中中の高根町に対して、設立に向けて、理解を得るために「高根愛育発起人会」と共に、各種団体、各地区及び保育園へ「愛育の必要性について」説明会を開催しました。	健康増進課

⑥ボランティアやそのリーダー・コーディネーターの養成	社会福祉協議会で実施している各種ボランティア養成事業とも連携し、ボランティアの養成を行います。また、地域福祉を推進する上で、活動の中心となるリーダーや、市と地域や地域の中の各団体等をつなぐコーディネーターの養成を行うため、社会福祉協議会におけるボランティアリーダー・コーディネーターの養成講座の実施を支援します。	・障害者ボランティアの養成講座を受けた方を対象に、フォローアップ講座を実施しました。	福祉課
⑦小中学校におけるボランティア活動・福祉教育の推進	社会福祉協議会が行うボランティア活動推進校への取組を支援し、小中学校におけるボランティア活動や福祉教育を推進します。また、教育委員会と連携して総合的な学習の時間等を活用した福祉教育を全校的に推進し、子どもの頃から地域福祉観が身につくようにします。	・学校ごとの指導方針によりボランティア活動を実施しています。 ・地域の奉仕活動や、パラリンピックで活躍している選手を招くなど学校ごとに福祉教育を行っています。	福祉課

(4) 地域福祉のネットワークづくりを進める

項目	内容	H24実施状況	課別
①地域をつなぐネットワークづくり	高齢者、障害者、児童それぞれに関するネットワークづくりとして、事業所や関係機関を構成員とする個々の会議を開催し、地域の課題やサービスの調整について情報共有を行います。	・かざぐるま（障害者総合支援センター）にて、事業所連絡会（計画相談事業所及び地域相談支援事業所）を実施し、事例検討会や制度学習会を通し各関係機関との情報共有連携を図りました。	福祉課
		・包括支援センター主催で年6回地域ケア連絡会議を開催している。市内の医療機関や介護保険関係等の各事業所が一同に集まり疾患に関することや介護保険等の研修会、地域づくりの話し合いをしてネットワークづくりをしています。	介護支援課
		・地域で子育てをしようという機運を高めるため、子育て応援企業、子育て支援団体や関係機関に協力をいただき子育て応援フェスタを開催しました。 ・保護が必要な子どもを、より適切に保護していくため、情報を交換したり、支援の内容について協議する要保護児童対策地域協議会を開催しました。	子育て支援課
②地域福祉推進協議会（仮称）の立ち上げ	地域福祉の推進に向けて、分野を横断したネットワーク形成による情報交換や、各年の地域福祉計画の進捗状況の確認を行う場として、地域福祉推進協議会（仮称）の立ち上げを検討します。	・平成24年度は実施しませんでした。計画期間内に検討します。	福祉課

2 誰もが安心して生活できるまち

(1) 防犯・防災体制を整える

項目	内容	H24実施状況	課別
①防犯対策事業	防犯灯の購入を行うほか、防犯団体連絡会を開催します。	・犯罪等を未然に防止するため、防犯灯を購入し地域からの要望により支給しました。 ・名称を「自主防犯団体連合会」としています。平成24年度は開催しませんでした。	地域課
②自主防災組織の結成促進	「自分たちの地域は自分たちで守る」という自覚・連帯感に基づき、災害による被害を予防し、軽減するための活動を行う自主防災組織を、各地区で結成できるよう促進します。	・地域防災リーダー養成講座等を開催し、市内全地区において自主防災組織が結成できるよう、防災意識の向上を図りました。	地域課
③災害時要援護者の登録促進	区長会・民生委員会や地区ごとの集会の場に出向いて制度の説明を行い、地域での支援体制をつくるよう災害時要援護者の登録促進を図ります。	・平成24年度当初、区長会に出向き名簿の更新と登録の推進、災害時に備えた名簿の活用を呼びかけました。 ・民生委員会に登録者一覧の配布を行い、登録者の見守りと、気がかりな方への制度紹介のお願いをしました。	福祉課
④地域での見守り体制の構築	高齢者、障害者、離職を余儀なくされた若者、東日本大震災により北社市に避難してきた方など地域で孤立する恐れのある方を、地域全体で見守る体制を構築します。	・災害時における要援護者を受け入れる福祉避難所を、高齢者・障害者支援のノウハウがある民間事業所と協定を結び、10施設から35施設に拡大しました。	福祉課
		・高齢者が安心して住み慣れた地域で暮らせるよう、地域の関係者等と地域ケア会議を逐次開催し地域の見守り体制を構築しています。 ・平成24年度 個別地域ケア会議23件	介護支援課
		・小学生の放課後の生活の場として、放課後児童クラブや放課後子ども教室を実施するため、学校を含め地域住民との連携を深めていきます。	子育て支援課

(2) 不安や生活のしづらさを軽減する

項目	内容	H24実施状況	課別
①買い物・配食・見守りなどの生活支援サービスの実施	買い物や配食、見守りに関する生活支援サービス、コミュニティカフェを利用した予防サービスをNPO法人等とともに実施します。	○介護予防・日常生活支援総合事業として二次予防対象者・要支援を対象に、次のサービスを実施しました。 ・「通所型予防サービス（ふれあい処）」 NPO法人、任意団体、社協、介護保険事業所など市内8か所に委託し外出の機会と交流の場の提供 自立への支援（週1・2回 4時間から6時間程度） ・「配食見守りサービス」 お弁当業者やボランティア、NPO法人に委託し配食、声掛け、安否確認、緊急時の連絡	介護支援課
②移動販売等に関する情報収集と提供	高齢者をはじめとした移動手段が乏しく、日常の買い物が不便な方への買い物支援として、移動販売等に関する情報収集と提供を行います。	宅配事業者の動向を見守る中で、継続して情報収集を行い移動販売等の買い物支援に関する行政的取り組みの必要性について検討していきます。	観光・商工課
③福祉有償運送やボランティアによる通院等のための移動支援	高齢者をはじめとした移動手段が乏しく、日常の通院や買い物等が不便な方に対し、福祉有償運送やボランティアによる移動支援を促進します。	・高齢者生活支援事業により、通院のためのタクシー券を給付しています。 *対象要件あり、サービス会議で可否を決定。	福祉課
		・通院等支援について相談があった高齢者やご家族に、福祉有償運送等を実施している事業者を紹介しています。	介護支援課
④公共交通の確保	市営バスとデマンドバスの整合性を図り、利用者の利便性や、交通不便者等に配慮した効率的な運行体系を確立します。	・デマンドバスの実証運行については、収支の状況が悪く事業の継続性に課題があることから実証運行を1年間延長しました。利便性の向上のため、7月からエリア内バス停型フルデマンド運行や当日予約の受付などを行ってきました。 ・事業として継続できる財政負担と運行事業者に理解を得られる運行内容について検討し、協議を重ねてまいりましたが、事業の継続は困難と判断せざるを得ない状況になりましたので、平成24年度をもって終了しました。 ・今後は、市民バスのルートの再検討や休止していた巡回線の復活等により市民の足の確保に努めていきます。	企画課
⑤緊急通報システム「携帯電話型ふれあいペンダント」の導入	緊急通報システム「ふれあいペンダント」に代わるものとして、山梨県通信業協会との連携により、一人暮らしの高齢者が携帯電話を使って異変を通報できる、緊急通報システム「携帯電話型ふれあいペンダント」の導入を平成24年度中に検討します。また、これに合わせて、サービス利用対象者の拡大を検討します。	・平成24年度、携帯電話を利用した新体制への移行について検討をしましたが、機器が不十分であることから既存の機械を使って通報先をNPO法人に切り替えを行うことになりました。これにより24時間365日の通報、相談が可能になりました。 ・設置者の拡大については解決に至りませんでした。今後も事業を継続していきます。	福祉課

(3) 相談しやすい体制をつくる

項目	内容	H24実施状況	課別
①チャート図による相談窓口の案内・周知	市や関係機関の各種相談窓口、地域福祉に関する各種サービスについてチャート図にまとめたものを作成し、広報・ホームページへの掲載や窓口での配布などにより周知を行い、気軽に相談しやすい体制をつくります。	・福祉相談ガイドを作成し、各戸配布を行いました。 ・総合支所地域市民課に備え、転入者に配布しています。	福祉課
②福祉、子育て、介護、保健関係の総合相談窓口の設置	福祉、子育て、介護、保健に関する様々な相談を受け、必要に応じて適切な相談機関へつなぐ総合相談窓口の設置を検討します。	・日頃の地域の相談業務を担っている社会福祉協議会と協議を行い、平成25年度に地域出張相談所の開設を行う予定となりました。	福祉課
		・ほくとハッピーワークを常設し、市とハローワーク韮崎が一体となって福祉的就労支援や職業相談を実施しました。	子育て支援課
		・18才までの児童や親からの相談、DVや児童虐待に関する相談、女性の悩みごと相談等、子育て支援課内に家庭児童相談室を設け、家庭児童相談員と保健師の2名を配置し、相談者への対応や家庭訪問を行いました。	介護支援課
		・高齢者やご家族、地域からの相談等に随時対応し、相談内容に即したサービスまたは制度に関する情報提供、関係機関の紹介等を行いました。 ・平成24年度 相談実人数2,601名 延べ人数4,915名	健康増進課
		・総合相談窓口として、平日日中に常時開設し、保健師と栄養士が相談内容に応じて、家庭訪問やその他の対応をしました。	

(4) 必要な住民に必要なサービスを提供する

項目	内容	H24実施状況	課別
①各種福祉サービスの提供	児童福祉サービス、障害福祉サービス、高齢福祉サービス、介護保険サービスなどの公助として行う各種福祉サービスについて、それぞれの計画に基づき適切に提供します。	・かざぐるま（障害者総合支援センター）に集まってくる相談内容から、必要な障害福祉サービスへとつなぎました。	福祉課
		・「北杜市次世代育成支援行動計画」に基づき事業を実施しました。	子育て支援課
		・事業については少子化対策本部及び次世代育成支援対策地域協議会で評価を行いました。	介護支援課
		・第3次ほくとゆうゆうふれあい計画（第3次北杜市老人福祉計画・介護保険事業計画）に基づいて、地域包括支援センターで地域支援事業を実施しました。（介護予防・日常生活支援総合事業、介護予防ケアマネージメント、家族介護支援事業等、権利擁護事業）	健康増進課
		・ケースに応じて他課との連携を図る中で必要なサービスへとつなげました。	
②成年後見制度の利用促進	成年後見制度を利用する場合に必要な費用負担が困難な高齢者や障害者の方について、助成を行い、その利用を促進します。また、こうした方々を地域で支える仕組みとして市民後見人養成研修を実施することを検討します。	・平成24年度は助成なし。	福祉課
		・平成24年度は助成なし。 ・平成23年度市民後見養成基礎講座修了者を対象に、平成24年度市民後見養成実践講座を社会福祉協議会に委託して実施しました。修了者21名	介護支援課